

校長室だより

春日

(しゅんじつ)

校長 清武 直人

教化と感化

人の成長に影響を与えるものに教化と感化があります。教化は、意図的な働きかけです。まさに、学校教育や家庭での躾は教化そのものです。

感化というのは、無意識のうちに与える影響です。

「門前の小僧習わぬ経を読む」
というのが感化です。

朝校門に立っていると、6年生のお兄ちゃんと1年生の妹が毎朝仲良くやって来ます。お兄ちゃんが先を歩いて、妹がすぐ後ろをついて来ます。

お兄ちゃんは私の前に来ると、立ち止まって会釈をしながら

「おはようございます」と、挨拶をします。

すぐ後ろからついて来る妹も、お兄ちゃんに倣って立ち止まり、会釈をしながら

「おはようございます」と、挨拶をします。

善い行いが、上から下へと自然に受け継がれていきます。これが感化です。

うちの子、なんて素敵な言葉を知っているんだろうと思ったら、きっと、お父さんやお母さんがその言葉を使っているのだと思いますよ。

転校生

「ようこそ、ぼくたちのクラスへ。」

「よろしくね！」

「待ってましたよ。」

ぼくは不安でドキドキして
初めての教室に足を運んだ。

あっ！

黒板を埋め尽くした

ぼくへの歓迎の言葉。

黒板の文字を目にした途端

ぼくの心はとろけた。

6年生のクラスに男の子が転校して来ました。転校生がやって来るということを知っていた子どもたちは、前の日に、黒板いっぱい歓迎の言葉を書き、教室の中を飾っていたのです。



条件反射

「パブロフの犬」は、結構有名です。犬にベルの音を聞かせて餌をやる。これを繰り返していると、犬は、ベルの音を聞いただけでよだれを流すようになるというのが「パブロフの犬」。いわゆる、条件反射です。

昨日、いきいきプラザの前の信号機のとこに立っていたら、甘い香りが漂ってきました。

「あっ！くちなしの花だ」
と思った瞬間

♪♪

い～までは ゆび～わも ♪
ま～わるほど ♪

♪♪

って、昭和の懐かしい歌のメロディーが頭の中に流れてきました。

条件反射！

新 かすが

「うちの子は、運動会が終わって家に

か

えって

す

ぐに

が

っこうへ

行くほど、学校と友達が大好きです。」

運動会のアンケートの中に、こんなしやれた「か・す・が」が書かれていました。

元気な子どもに、ユーモアあふれるお母さん。

ナイス！ です。